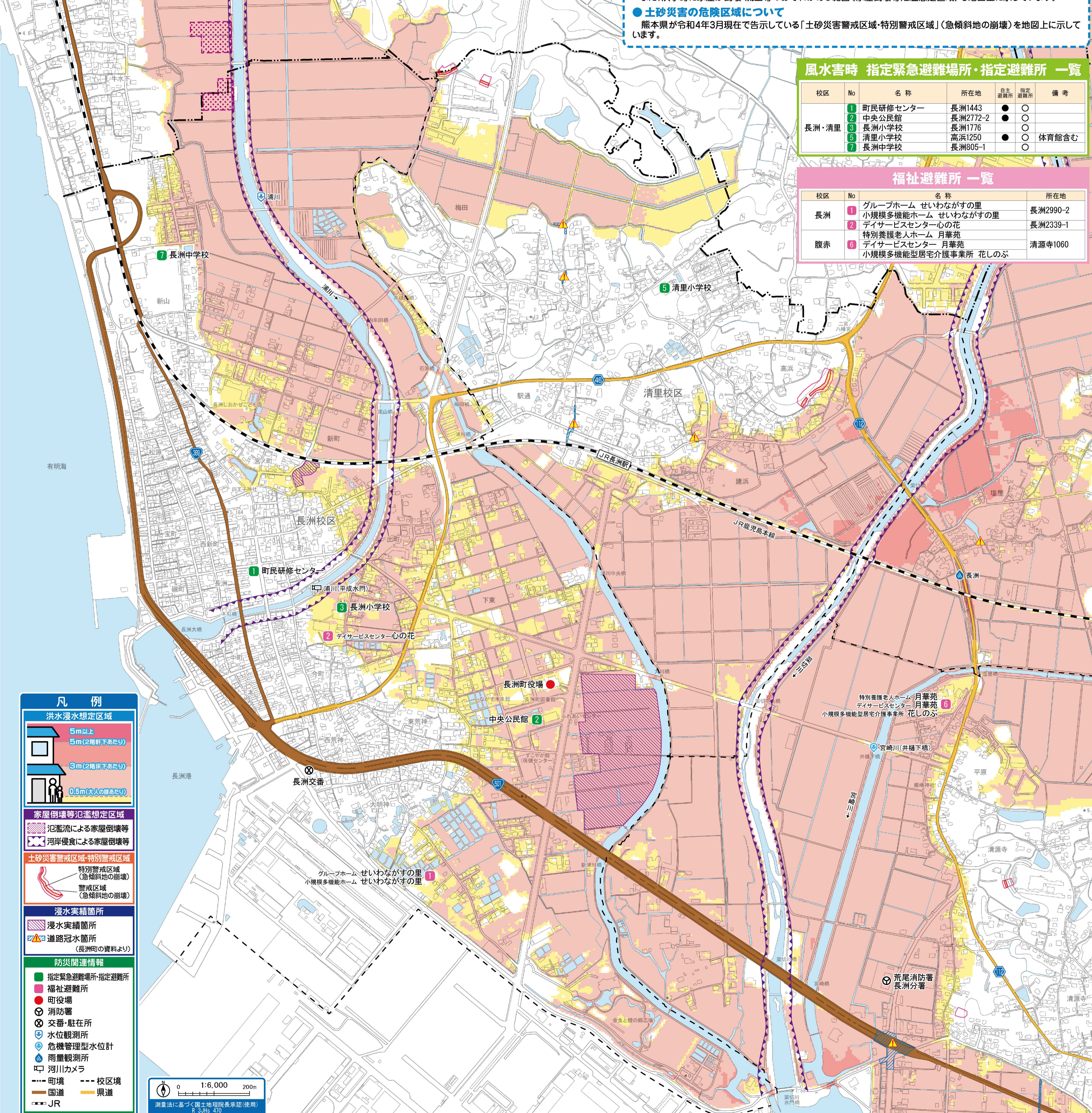


# 長洲町 総合防災マップ

## 長洲・清里校区

### 洪水・土砂災害ハザードマップ



● **洪水・土砂災害ハザードマップについて**  
 このハザードマップでは、想定最大規模の大雨によって町内の主要河川が氾濫した場合に想定される洪水浸水想定区域、実際に浸水が発生した実績箇所、土砂災害が発生するおそれのある危険区域と、災害が発生した場合の避難場所を地図上に示しています。  
 このハザードマップに示した危険区域以外にも、浸水や土砂災害が発生する可能性がありますのでご注意ください。

● **河川の洪水浸水想定区域について**  
 二級河川の浦川、菜切川、宮崎川、行末川が想定最大規模（おおむね1,000年に1回程度）の大雨によって増水し、氾濫した場合に想定される「浸水する範囲（浸水域）と浸水の深さ（浸水深）」を示しています。  
 また、洪水時に家屋が倒壊・流出等のおそれがある範囲（家屋倒壊等氾濫想定区域）も地図上に示しています。

● **土砂災害の危険区域について**  
 熊本県が令和4年3月現在で告示している「土砂災害警戒区域・特別警戒区域」（急傾斜地の崩壊）を地図上に示しています。

#### 風水害時 指定緊急避難場所・指定避難所 一覧

校区	No	名称	所在地	自主避難所	指定避難所	備考
長洲・清里	1	町民研修センター	長洲1443	●	○	
	2	中央公民館	長洲2772-2	●	○	
	3	長洲小学校	長洲1776	●	○	
	5	清里小学校	高浜1250	●	○	体育館含む
	7	長洲中学校	長洲805-1	●	○	

#### 福祉避難所 一覧

校区	No	名称	所在地
長洲	1	グループホーム せいわながすの里	長洲2990-2
	2	小規模多機能ホーム せいわながすの里	長洲2990-2
腹赤	6	デイサービスセンター 心の花	長洲2339-1
	6	特別養護老人ホーム 月華苑	清源寺1060

#### 凡例

**洪水浸水想定区域**  
 5m以上  
 5m(2階床下あたり)  
 3m(2階床下あたり)  
 0.5m(大人の膝あたり)

**家屋倒壊等氾濫想定区域**  
 氾濫流による家屋倒壊等  
 河岸侵食による家屋倒壊等

**土砂災害警戒区域・特別警戒区域**  
 特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）  
 警戒区域（急傾斜地の崩壊）

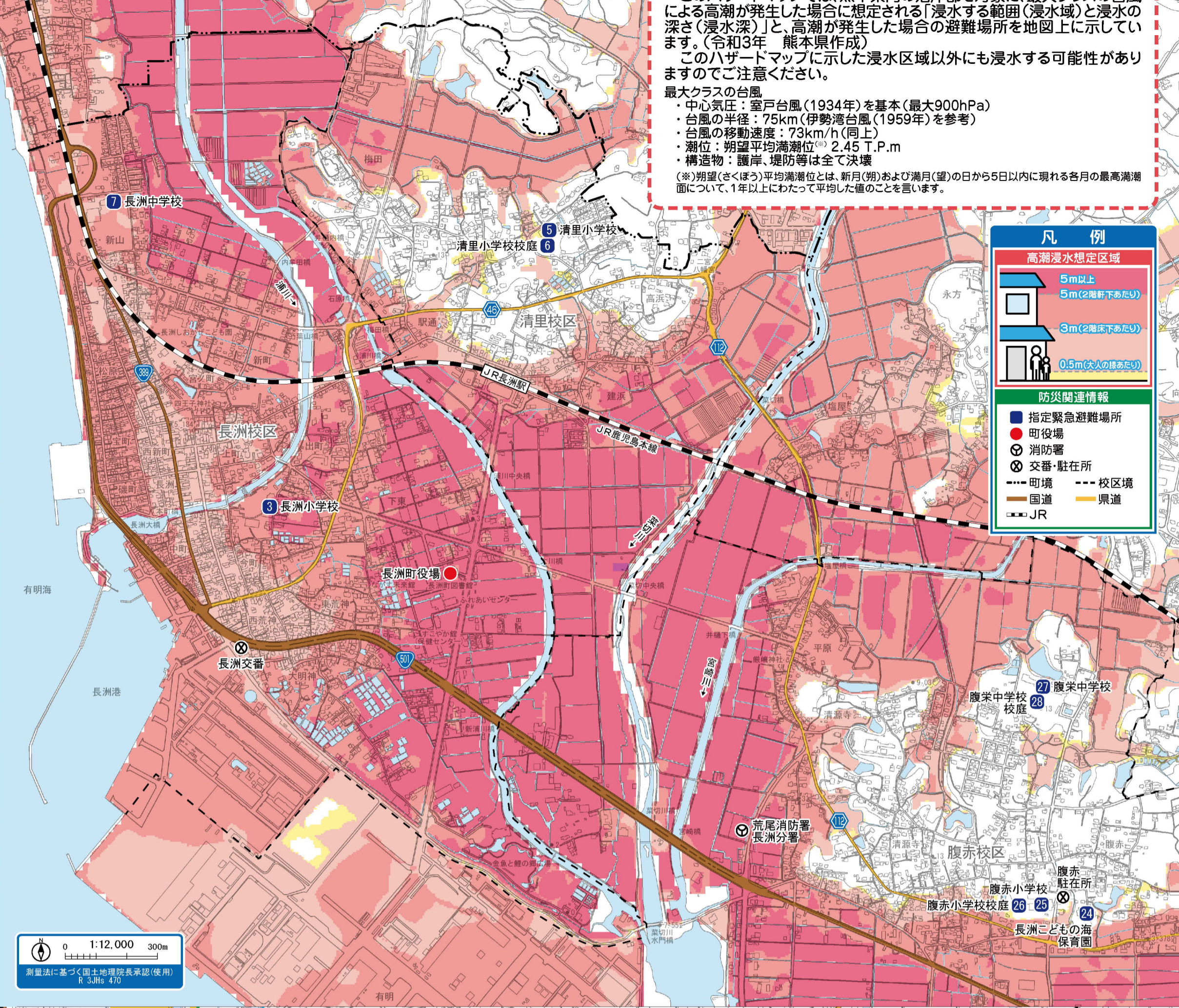
**浸水実績箇所**  
 浸水実績箇所  
 道路冠水箇所（長洲町の資料より）

**防災関連情報**  
 指定緊急避難場所・指定避難所  
 福祉避難所  
 町役場  
 消防署  
 交番・駐在所  
 水位観測所  
 危機管理型水位計  
 雨量観測所  
 河川カメラ

--- 町境 --- 校区境  
 --- 国道 --- 県道  
 --- JR ---



### 高潮ハザードマップ



● **高潮ハザードマップについて**  
 このハザードマップでは、熊本県内の沿岸部を対象に、最大クラスの台風による高潮が発生した場合に想定される「浸水する範囲（浸水域）と浸水の深さ（浸水深）」と、高潮が発生した場合の避難場所を地図上に示しています。（令和3年 熊本県作成）  
 このハザードマップに示した浸水域以外にも浸水する可能性がありますのでご注意ください。

最大クラスの台風  
 ・中心気圧：室戸台風（1934年）を基本（最大900hPa）  
 ・台風の半径：75km（伊勢湾台風（1959年）を参考）  
 ・台風の移動速度：73km/h（向上）  
 ・台風の移動平均潮位：2.45 T.P.m  
 ・構造物：標準 堤防は全て2次堤  
 ※) 潮位（あくまで平均潮位）とは、新月（朔）および満月（望）の日から5日以内に観測される各月の最高潮位について、1年以上にわたって平均した値のことを言います。

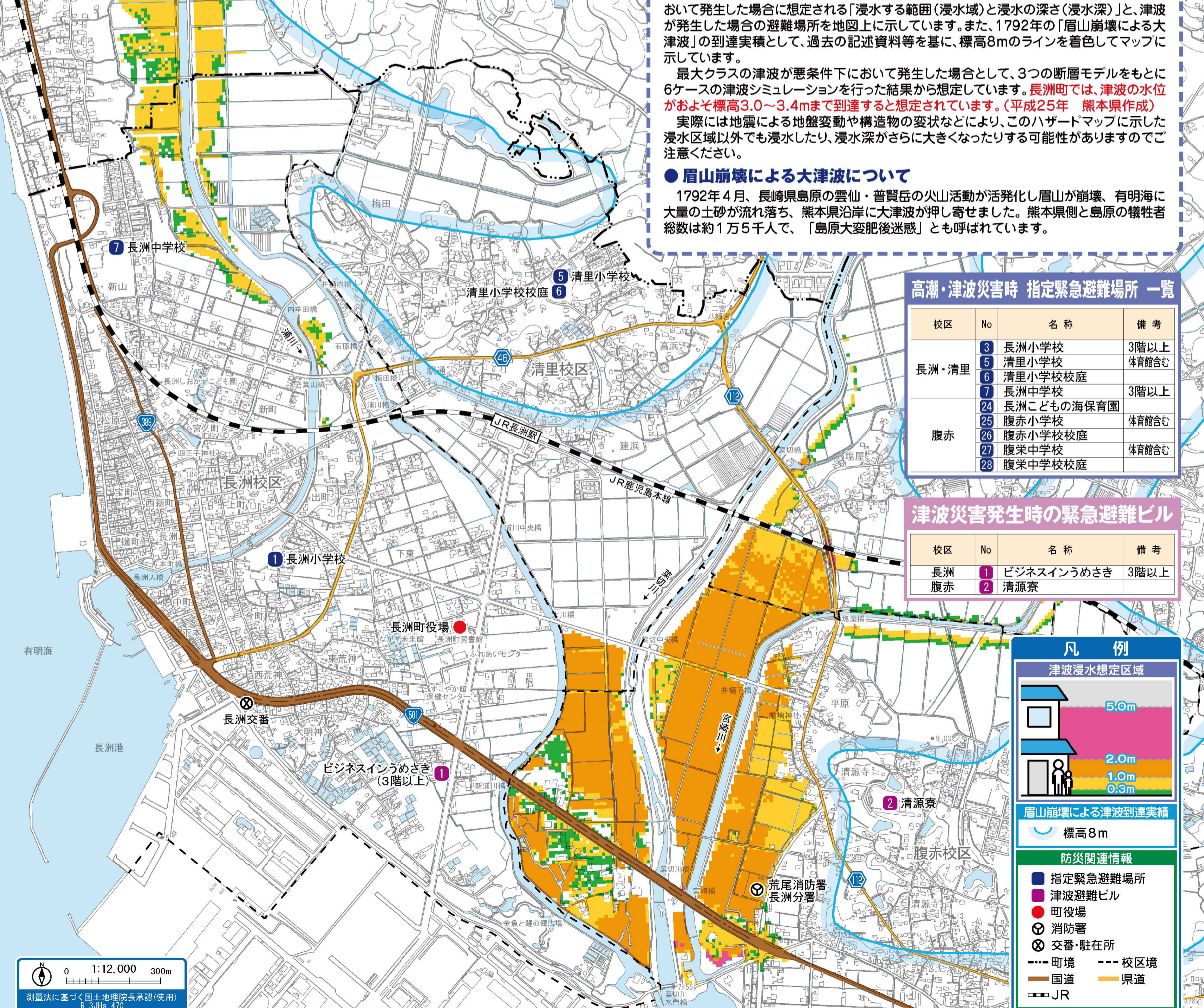
#### 凡例

**高潮浸水想定区域**  
 5m以上  
 3m(2階床下あたり)  
 0.5m(大人の膝あたり)

**防災関連情報**  
 指定緊急避難場所  
 町役場  
 消防署  
 交番・駐在所  
 --- 町境 --- 校区境  
 --- 国道 --- 県道  
 --- JR ---



### 津波ハザードマップ



● **津波ハザードマップについて**  
 このハザードマップでは、熊本県内の沿岸部を対象に、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される「浸水する範囲（浸水域）と浸水の深さ（浸水深）」と、津波が発生した場合の避難場所を地図上に示しています。また、1792年の「眉山崩壊による大津波」の到達実績として、過去の記述資料等を基に、標高8mのラインを着色してマップに示しています。

最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合として、3つの新層モデルをもとに6ケースの津波シミュレーションを行った結果から想定しています。長洲町では、津波の水位がおよそ標高3.0～3.4mまで到達すると想定されています。（平成25年 熊本県作成）  
 実際には地震による地盤変動や構造物の変状などにより、このハザードマップに示した浸水域以外にも浸水したり、浸水深がさらに大きくなったりする可能性がありますのでご注意ください。

● **眉山崩壊による大津波について**  
 1792年4月、長洲町東部の雲仙・普賢岳の火山活動が活発化し眉山が崩壊、有明海に大量の土砂が流れ落ち、熊本県沿岸に大津波が押し寄せました。熊本県側と島原の犠牲者総数は約1万5千人で、「島原大変肥後迷惑」とも呼ばれています。

#### 高潮・津波災害時 指定緊急避難場所 一覧

校区	No	名称	備考
長洲・清里	3	長洲小学校	3階以上
	5	清里小学校	体育館含む
	8	清里小学校校庭	
	9	長洲中学校	3階以上
腹赤	24	長洲こどもの海保育園	体育館含む
	25	長洲小学校	体育館含む
	26	腹赤小学校校庭	
	28	腹赤中学校校庭	体育館含む

#### 津波災害発生時の緊急避難ビル

校区	No	名称	備考
長洲	1	ビジネスインテームさき	3階以上
腹赤	1	清源寮	

#### 凡例

**津波浸水想定区域**  
 5.0m  
 2.0m  
 1.0m  
 0.3m

**眉山崩壊による津波到達実績**  
 標高8m

**防災関連情報**  
 指定緊急避難場所  
 津波避難ビル  
 町役場  
 消防署  
 交番・駐在所  
 --- 町境 --- 校区境  
 --- 国道 --- 県道  
 --- JR ---

